



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 ウェルス・マネジメント株式会社
 コード番号 3772 URL <http://www.wealth-mngt.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千野 和俊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小松 雅尚

TEL 03-6229-2129

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,055	194.5	1,474	549.6	1,393	25.6	1,055	11.2
29年3月期第3四半期	1,376	21.7	227	24.3	1,110	302.4	949	133.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,055百万円 (11.1%) 29年3月期第3四半期 950百万円 (134.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	255.23	
29年3月期第3四半期	229.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,796	3,603	30.5
29年3月期	12,203	2,594	21.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 3,603百万円 29年3月期 2,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	160.2	1,400	454.1	1,300	19.0	1,000	1.0	241.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	4,136,100 株	29年3月期	4,136,100 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	72 株	29年3月期	44 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	4,136,034 株	29年3月期3Q	4,136,100 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、海外経済や国内消費の回復などを背景に企業の景況感は改善が続いており、景気は穏やかな回復基調で推移致しました。

不動産市場におきましては、日本銀行によるマイナス金利政策を背景とする国内の投資意欲が持続しております。ホテル業界におきましては、新規開業や民泊事業者の増大等により競合環境は激化しておりますが、平成29年は訪日観光客がアジア地区からの観光客を中心に年間2800万人を超え、平成32年のオリンピック・パラリンピックへ向けさらなる訪日外国人数の増加が予想され、宿泊需要は引き続き堅調に拡大する見込みです。

このような事業環境の下、当社グループでは中長期的な宿泊需要の取り込み、収益基盤の拡大を目的として、大阪市北区に建設中のホテルに関し外部投資家が設立した特別目的会社との間で定期建物賃貸借予約契約(マスターリース)及び外資系大手ホテルチェーンと当該ホテルの運営に係る業務委託契約を締結致しました。また、大阪・堂島ホテルの再開発に関し、国内法人が設立した特別目的会社とアセットマネジメント契約を締結致しました。当該契約等により、来期以降も堅調な業績で推移すると考えております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,055,242千円(前年同期比194.5%増)、営業利益は1,474,908千円(前年同期比549.6%増)、経常利益は1,393,926千円(前年同期比25.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,055,639千円(前年同期比11.2%増)となりました。

セグメントの業績におきましては、不動産金融事業の売上高は3,179,481千円(前年同期比317.5%増)、営業利益は1,534,892千円(前年同期比634.4%増)となり、ホテル運営事業の売上高は1,335,180千円(前年同期比24.7%増)、営業利益は98,441千円(前年同期は9,628千円の営業損失)となりました。

なお、セグメント間取引については相殺消去しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ406,528千円減少し、11,796,821千円となりました。これは主に現金及び預金が921,553千円増加した一方、未収還付法人税等が225,157千円、投資有価証券が866,476千円及び投資その他資産のその他が119,571千円減少したことによるものであります。

(負債)

負債については、前連結会計年度末に比べ、1,415,909千円減少し、8,192,963千円となりました。これは主に短期借入金1,446,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べ、1,009,380千円増加し、3,603,857千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,055,639千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年8月10日の「平成30年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

3. 平成30年3月期の通期業績予想」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	543,201	1,464,755
売掛金	95,274	134,773
繰延税金資産	60,896	28,364
未収還付法人税等	474,947	249,790
その他	322,701	272,889
流動資産合計	1,497,021	2,150,573
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,677,029	1,670,404
減価償却累計額	△87,672	△126,768
建物（純額）	1,589,357	1,543,636
工具、器具及び備品	65,647	83,880
減価償却累計額	△42,069	△45,304
工具、器具及び備品（純額）	23,577	38,575
土地	6,672,068	6,672,068
有形固定資産合計	8,285,003	8,254,280
無形固定資産		
のれん	245,986	216,468
その他	6,909	7,037
無形固定資産合計	252,895	223,505
投資その他の資産		
投資有価証券	1,894,989	1,028,512
繰延税金資産	15,635	1,716
その他	257,804	138,232
投資その他の資産合計	2,168,428	1,168,462
固定資産合計	10,706,328	9,646,247
資産合計	12,203,349	11,796,821

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,322	6,005
短期借入金	1,446,000	—
1年内返済予定の長期借入金	75,000	86,664
未払金	89,812	85,680
未払法人税等	4,122	77,451
賞与引当金	20,992	10,833
株式報酬引当金	—	104,919
その他	336,937	350,328
流動負債合計	1,978,186	721,882
固定負債		
長期借入金	7,387,500	7,348,754
その他	243,186	122,327
固定負債合計	7,630,686	7,471,081
負債合計	9,608,872	8,192,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	880,010	880,010
資本剰余金	311,943	311,943
利益剰余金	1,398,444	2,412,723
自己株式	△76	△131
株主資本合計	2,590,322	3,604,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,102	△883
為替換算調整勘定	195	195
その他の包括利益累計額合計	△906	△688
非支配株主持分	5,061	—
純資産合計	2,594,476	3,603,857
負債純資産合計	12,203,349	11,796,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,376,758	4,055,242
売上原価	745,858	913,210
売上総利益	630,900	3,142,032
販売費及び一般管理費	403,838	1,667,123
営業利益	227,061	1,474,908
営業外収益		
受取利息	569	290
持分法による投資利益	943,030	3,770
還付消費税等	—	2,456
その他	11,091	2,198
営業外収益合計	954,691	8,715
営業外費用		
支払利息	33,660	63,903
株式交付費償却	1,267	—
支払手数料	36,000	25,641
その他	626	151
営業外費用合計	71,554	89,697
経常利益	1,110,199	1,393,926
特別損失		
固定資産除却損	—	1,102
関係会社株式売却損	21	—
関係会社清算損	118,674	—
特別損失合計	118,696	1,102
税金等調整前四半期純利益	991,502	1,392,823
法人税、住民税及び事業税	39,440	290,252
法人税等調整額	2,549	46,807
法人税等合計	41,989	337,059
四半期純利益	949,512	1,055,764
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	124
親会社株主に帰属する四半期純利益	949,404	1,055,639

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	949,512	1,055,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	701	218
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	—
その他の包括利益合計	678	218
四半期包括利益	950,191	1,055,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	950,083	1,055,858
非支配株主に係る四半期包括利益	108	124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月27日 定時株主総会	普通株式	41,361	10	平成28年3月31日	平成28年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月28日 定時株主総会	普通株式	41,360	10	平成29年3月31日	平成29年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産金融 事業	ホテル運営 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	305,866	1,070,891	1,376,758	1,376,758	—	1,376,758
セグメント間の内部売上高又は振替高	455,667	—	455,667	455,667	△455,667	—
計	761,534	1,070,891	1,832,426	1,832,426	△455,667	1,376,758
セグメント利益又は損失(△)	209,014	△9,628	199,385	199,385	27,675	227,061

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額27,675千円には、各報告セグメントに配分されないのれん償却費△29,518千円、全社収益及び全社費用の純額44,954千円、セグメント間取引消去12,240千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産金融 事業	ホテル運営 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,720,062	1,335,180	4,055,242	4,055,242	—	4,055,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	459,419	—	459,419	459,419	△459,419	—
計	3,179,481	1,335,180	4,514,661	4,514,661	△459,419	4,055,242
セグメント利益	1,534,892	98,441	1,633,334	1,633,334	△158,426	1,474,908

(注) 1. セグメント利益の調整額△158,426千円には、各報告セグメントに配分されないのれん償却費△29,518千円、全社収益及び全社費用の純額△141,147千円、セグメント間取引消去12,240千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「不動産金融事業」セグメントにおいて、匿名組合ファルコンへの出資額の払戻を受けた結果、前連結会計年度末に比べ当第3四半期連結会計期間末の同報告セグメントの資産の金額は747,546千円減少しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。